

# LIBRARY NEWS

あなたは今までの人生を振り返って後悔したことはありますか？恐らく、ないと答える人は少ないでしょう。後悔をずっと抱えて苦しんでしまう人もいれば、後悔をばねに明日を生きようとする人もいます。今回のライブラリニュースでは、そんな後悔を抱えながら必死に生きる人たちの物語を紹介します。

## 六人の嘘つきな大学生

浅倉 秋成 KADOKAWA

誰でも人には見せない「裏側」を持っている。家族や友人、仲間ですえもその人の「裏側」を知らない。もしあなたの「裏側」を突然誰かに暴かれてしまったら、あなたはどうしますか？信頼していた人の「裏側」を知っても、今まで通りに接することができますか？これは6人の就活生を襲ったとある事件を巡る記録。

読む前のあなたには戻れない新感覚・密室ミステリー。

表紙画像の利用許諾を得ることができず、掲載することができませんでした。

## 桜のような僕の恋人

宇山 佳佑 集英社

人はいつか老いてゆき、終わりを迎える。桜のように散ってゆく。そんなことはわかっている、人は一番美しく咲いている時間が永遠に続いていくものだと信じてしまう。これは永遠のように脆く純粋な恋の物語。

戻れるならあの桜が咲いた日へ  
「僕が好きになった人は桜のように美しく儂い人でした。」



表紙画像は出版社の許可を得て掲載しています。